

福島第二原子力発電所 1号機使用済燃料プールでの異物等の確認について

平成 26 年 3 月 6 日
東京電力株式会社
福島第二原子力発電所

福島第二原子力発電所 1号機において、平成 26 年 3 月 3 日より、使用済燃料プール内にある使用済燃料貯蔵ラックの点検作業を行っていたところ、3 月 5 日午後 1 時 3 分、同プール床面に異物（ワイヤー付きのフック 1 個、長さ約 40cm）があることを当社として確認しました。

今後、当該の異物の回収を行い、混入した原因を調査します。

なお、当該異物の近くの床面に中性子検出器廃棄容器* 1 本（長さ約 50cm×外径約 3 cm）が横置きになっており、今後、今回の異物との関連について確認します。

当該の異物等による同プール内の燃料等への影響はなく、外部への放射能の影響もありません。

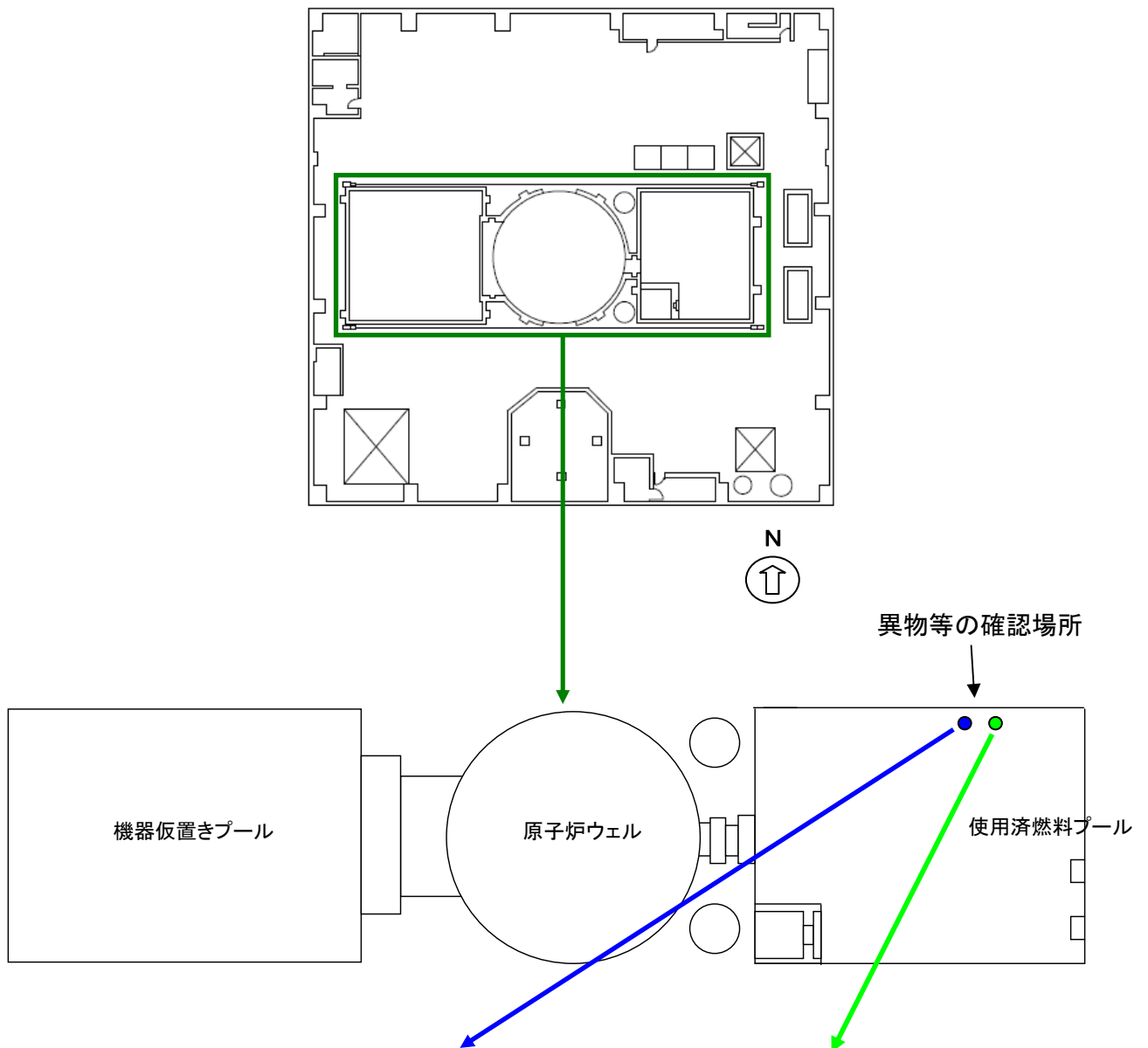
本点検については、引き続き行うこととしておりますが、今後、異物が発見された際には、点検終了後、取りまとめてお知らせすることとします。

以 上

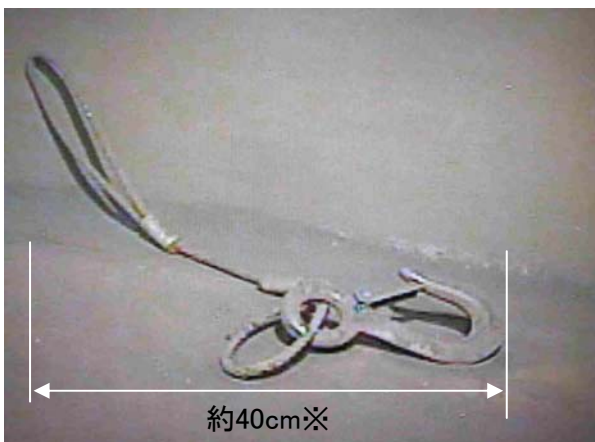
* 中性子検出器廃棄容器

中性子検出器は、原子炉内の中性子の量を計測することで出力を監視する装置であり、中性子検出器廃棄容器は、原子炉内で使用した中性子検出器を細断して格納し廃棄するための容器。

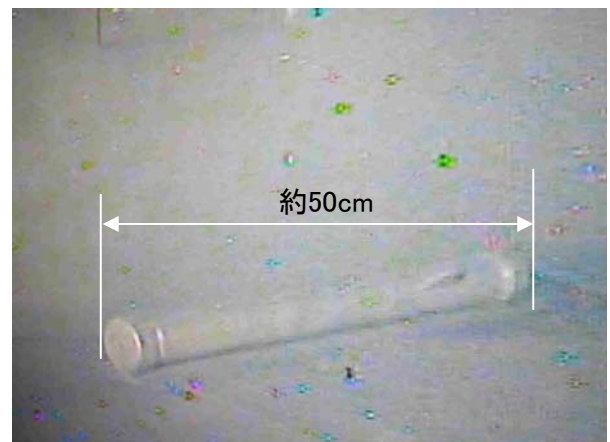
原子炉建屋 6階 現場概略図



確認した異物(ワイヤー付きのフック)



同時に確認された中性子検出器廃棄容器



※ 類似品を測定し推定(プール内に比較物なし)

福島第二原子力発電所1号機 使用済燃料プール床面における異物等の確認状況